

### 歳出予算事業概要書

款 項 目	08 04 05	土木費 都市計画費 街路事業費	前年度	前年度	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	3002000000			
			当初予算	現計予算		150,000	150,000	うち復活額	一般財源	0	0	所属課名	土木課
			100,000	120,000	150,000	150,000	0	0	内線番号				
大 事 業	008	皆生温泉環状線 2 工区改良事業 (特定道路)	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部 章 節 細 節		実施計画計上額	
中 事 業	00			0	0	150,000	0	0					
小 事 業	00												
細 事 業	0												
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳				
(1) 事業概要						区分		金額		財源 款 項 目 節 細 節			金額
<p>本路線は、都市計画道路皆生温泉環状線として都市計画決定されている。 本事業区間は国道431号の開通、及び皆生地区の区画整理事業完了により、上福原地区への交通量が増加し近隣の小学校、保育園、公民館等の公共施設を利用する歩行者等の安全確保が出来ない状況にある。 本路線の整備により通勤、通学の安全を確保するとともに、地域生活環境の向上を図る。</p> <p>(2) 事業効果 沿線の文教施設への交通の利便性、地域生活環境の向上と、通勤、通学の安全が図られる。</p>						9 旅費		33		地方 22 01 05 03 001			150,000
						11 需用費		842		街路事業			
						12 役務費		125					
						13 委託料		2,500					
						15 工事請負費		35,500					
						17 公有財産購入費		18,000					
						22 補償補填及び賠償金		93,000					
2. 根拠法令													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果						6. 財源の説明							
(1) 全体事業計画						(1) 財源の説明							
計画延長 L = 350m W = 6.0(16.0)m 施工年度 H.12 ~ H.19 全体事業費 C = 900,000						地方債 都市計画事業債 充当率90% 150,000,000円×90% (2) 事務事業評価の反映状況 現状維持 当初の計画どおり平成18年度までに道路整備を完了させたい。							
(2) 本年度事業概要													
施工延長 L = 350m 家屋調査 4軒 用地補償 用地取得 A = 253m <sup>2</sup> 物件移転補償 一式						本工事費 C = 35,500 調査委託料 C = 2,500 用地補償費 C = 111,000 用地費 C = 18,000 補償費 C = 93,000 事務費 C = 1,000 計 150,000							
目的別 性質別													